

## 2. 千葉大学次世代才能事業 ～産学連携連絡協議会～

### プログラム

#### 千葉大学次世代才能事業 ～産学連携連絡協議会～

##### ■概要

日時 平成29年3月3日（金）10：00～12：40（予定）  
場所 千葉大学西千葉キャンパス総合校舎1号館2階大会議室  
出席者 経団連：教育問題委員会企画部会長 三宅龍哉（富士通顧問）  
教育問題委員会企画部会メンバー 10名  
経団連事務局 2名  
千葉大学：千葉大高大接続事業関係者 11名  
連携高校教員 10名

##### ■プログラム

10：00～10：50

##### ヒアリング

- 1) 千葉大学からの挨拶（理事 中谷晴昭）
- 2) 高大接続改革に関する説明
  - ・「次世代才能スキップアップ」プログラム（事業推進責任者 野村純）
    - 園芸学部の入試（園芸学部入試委員長 椎名武夫）
    - 教育学部の入試（教育学部副学部長 小宮山伴与志）
  - ・先進科学プログラム（飛び入学）（先進科学センター副センター長 高橋徹）
- 3) 第3回国際研究発表会（3月19日開催）の説明（教育学部教授 加藤徹也）

10：50～11：30

##### 意見交換会

11：30～12：00前後

##### 施設見学

- 1) 次世代才能支援室
- 2) 教育学部実験実習（物理実験室・生物系実験室における高大接続講座のデモンストレーション）
  - ・放射線によるDNA障害と修復（教育学部教授 杉田克生）
  - ・色の変化で酸化還元を見る（教育学部准教授 林英子）
  - ・野菜の科学（教育学部准教授 米田千恵）
  - ・タンパク質の解析実験（教育学部教授 野村純）
  - ・コンデンサーマイク（教育学部教授 加藤徹也）
  - ・ラジオをつくる、LEDの仕組（教育学部教授 飯塚正明）
- 3) その他の施設

12：00～12：40前後

先進プログラムの学生を交えた昼食懇談会  
場所：レストランコルザ

## 一般社団法人 日本経済団体連合会 参加者一覧

一般社団法人 日本経済団体連合会 教育問題委員会企画部会長	富士通顧問
一般社団法人 日本経済団体連合会 教育・スポーツ推進本部	副本部長
学校法人駿河台学園 駿台教育研究所	進学情報センター長
学校法人駿河台学園 駿台教育研究所	事務長
学校法人駿河台学園 駿台予備学校	千葉校 校舎長
第一生命経済研究所	政策研究所副主任研究員
東京海上日動火災保険	経営企画部次長
東京ガス株式会社	秘書部 秘書グループ 企画調査チーム 主任
野村ホールディングス	コーポレート・シティズンシップ推進室 金融リテラシー推進課 ヴァイス・プレジデント
富士通株式会社	政策渉外室マネージャー
富士通株式会社	政策渉外室マネージャー
株式会社FUJITSUユニバーシティ 産学官連携グループ長	エグゼティブ・プランナー
株式会社FUJITSUユニバーシティ 産学官連携グループ	エキスパートプランナー
一般社団法人 日本経済団体連合会 教育・スポーツ推進本部	主事
一般社団法人 日本経済団体連合会 教育・スポーツ推進本部	

## 連携高校 参加者一覧

千葉市立稲毛高等学校	校長	植草 茂生
市川学園市川高等学校	SSH部長	細谷 哲雄
千葉県立船橋高等学校	教頭	佐藤 理史
千葉市立千葉高等学校	SSH推進部長	太田 和広
千葉県立佐倉高等学校	SSH部長	村瀬 恵正
千葉県立長生高等学校	教頭	小芝 一臣
千葉県立木更津高等学校	SSH推進部長	小川 修
千葉県立千葉東高等学校	教諭	北川 輝洋
千葉県立成田国際高等学校	教頭	藤崎 俊浩
芝浦工業大学柏高等学校	SSH委員会委員長	宝田 敏博

## 国立大学法人千葉大学 参加者一覧

理事(企画担当)		中谷 晴昭
副学長(入試担当)	大学院工学研究科・教授	佐藤 智司
教育学部長	教育学部・教授	高橋 浩之
先進科学センター副センター長	大学院工学研究科・教授	高橋 徹
高等教育研究機構(高大連携・地域貢献部門) 次世代才能支援室長	大学院工学研究科・教授	工藤 一浩
高大連携専門部会長	理学研究科・教授	中山 隆史
次世代才能支援室副室長	教育学部副学部長・教授	小宮山 伴与志
次世代才能スキップアッププログラム 事業推進責任者	教育学部・教授	野村 純
園芸学部入試委員会委員長	大学院園芸学研究科・教授	椎名 武夫
次世代才能スキップアッププログラム 担当講師	教育学部・教授	飯塚 正明
次世代才能スキップアッププログラム 担当講師	教育学部・教授	加藤 徹也
高大連携専門部会	特任教授	田辺 新一
教育学部副事務長		佐藤 保

中谷理事、経団連教育問題委員会企画部会長より開会の挨拶があり、続いて次世代才能スキップアッププログラム、園芸学部、教育学部の入試、先進科学プログラム、国際研究発表会の説明があった。その後、経団連出席者より質問が寄せられ、大学、高校関係者を含め活発な意見交換が行われた。



▲中谷理事による挨拶



▲経団連教育問題委員会企画部会長による挨拶

意見交換会終了後に、実際の高大接続講座のデモンストレーションを見学した。経団連教育問題委員会のみならず高校教員も放射線医学講座など大学での教育を踏まえた実験講座に興味を持ち、講座内容についての質疑が熱心におこなわれた。



▲実験講座デモンストレーションの様子

先進科学プログラムおよび次世代才能スキップアップ講座修了生を交えた食事会では、学生の目から見たプログラムや講座について、またこれらに参加しどのように将来を考えているのかなど、委員より熱心な質問が飛ぶと共に、高校および大学教員も交えて熱のこもった食事会となった。



▲昼食会の様子

今回、経団連教育問題委員会メンバーとの意見交換会を開催することで、これまでの活動を振り返ると共に、今後の方向性について考える良い機会となった。本連絡協議会でのご指摘をもとに今後のプログラム改善に励みたい。